

4月度例会 個人山行報告書		報告者	郡谷	参加 メンバー	C L: 天野 S L: 津田 町田 金子 亀山 沼崎 郡谷
山 域		報告日	4/20		
山 名	能郷白山	山行日	11年 4月15日(金) ~ 11年 4月16日(土)		

山行目的	雪山を楽しむ&チャリティー	コースタイム (天候: 天気図記号)
------	---------------	--------------------

配布先  
集会:12  
山行:1  
リーダー  
原紙:集会担当者



4月15日(金)  
19:00 N1 集合  
19:30 N1 出発  
22:00 薄墨公園到着  
23:30 就寝

4月16日(土)  
4:30 起床  
5:30 ゲート到着  
6:00 ゲート出発  
7:00 登山口  
7:50 一本  
9:15 一本  
11:30 山頂  
11:50 山頂出発  
13:30 一本  
14:40 登山口  
15:25 ゲート到着  
16:40 武芸川温泉  
17:30 武芸川温泉出発  
19:20 N1 到着

〈山行報告〉根尾の淡墨桜がちょうど満開であるこの季節。暗闇の淡墨桜を見ながら、鯖すしをおつまみにお酒を飲み、談笑をして眠りにつく。暗いうちにゲートへ向け出発。ゲートからの林道は途中がけ崩れや、靴がひたるほど水があふれている箇所があった。登山口からすぐの徒渉は、そのまま行くか靴を脱ぐべきか悩む。町田さんは即座に靴を脱ぎ、裸足で安全に渡る。次に金子さんが渡るも転倒。天野さんも転倒。それを見て靴を脱ぐことを決めた。裸足になりなんとか初めての徒渉成功。しばらく行くと、ピンク色が綺麗なイワウチワが私たちを迎えてくれた。しかし、天気が徐々に崩れ始める。前線が通過することだったが、予想通り風が強くなり、時折雨も降ってくる。前線の中にいるのか、ガスがかかって周りが何も見えない。途中、赤布をつけながら進む。山頂への直登に向かうと雪が割れている。割れた部分が垂直に近いほどの角度のためザイルを結び一人ずつ確実にあがる。それにしても視界が悪く、地図を見ても私には全く方向がわからなかった。やっとの思いで祠をみつけた。アイゼンを着け、早々と下山する。登ってきたルートを再びザイルを結び、しっかり確保をしながら下る。斜面では、転倒した時にとっさに

ピッケルを使えるかの練習をした。今回の山行で、悪天候の時は地図をしっかりと見ながら方向を確認すること、ザイルの使い方、三点支持の仕方、徒渉など多くのことを学ぶことができた。天気が悪く、山頂からは何も見えなかったの、今度は晴れている時に登りたい。

フリースペース  
山の紹介・スケッチ・エピソード・その他自由に



確認  
(リーダー)  
天  
11/05/02  
野  
作成  
(報告者)  
郡  
11/4/25  
谷

〈リーダー所見〉あいにくの天候ではありましたが、読図の勉強にはかえって良かったと思います。山頂直下の雪壁で、ザイルを出してもらい登りくんだりした事、また悪天候での行動も、新人には良い経験になったと思います。個人的には、往きの渡渉で転倒し突き指をしまい(後に剥離骨折と判明) 慎重さが欠けていたと反省しきりです。